



会社概要

会社名 株式会社 紫光技研 (英文表記 Shikoh Tech Co.,Ltd.)
 代表者 代表取締役 脇谷 雅行 / 代表取締役専務 平山 真帆
 所在地 〒656-2304 兵庫県淡路市 浜 1-81
 連絡先 TEL 0799-70-9021 FAX 0799-70-9015 お問い合わせ：info@shiko-tec.co.jp
 U R L <http://shiko-tec.co.jp>
 業務内容 紫外線発光製品の開発・製造・販売、販売代理店業務、コンサルタント業務
 事業分野 チューブ型／フィルム型光デバイスや電子機器・システムの研究・開発・試作の受託
 フレキシブル発光素子の研究・開発・設計・製造販売、及び製造企業へのコンサルタン

技術概要

フィルム型発光デバイス

チューブ状の発光素子を並べてフィルム状の電極シートを貼り合わせるLAFi (Luminous Array Film)を用いることで、フレキシブルで高輝度大面積の発光デバイスが可能となります。既存方式では実現できない大面積かつ省エネで高付加価値の光源デバイス／光源モジュールを実現しています。

水銀フリー、フレキシブル光源

フィルム型光源でフレキシブル・水銀フリーの紫外線光源を開発しています。

殺菌、医療など幅広い用途に応用できます。
 また植物育成用青色、赤色光源の開発も進めています。
 短波長の紫外線から可視光、近赤外まで、様々な波長を組み合わせるカスタム面光源にも対応できます。



フレキシブルな
紫外線光源フィルム



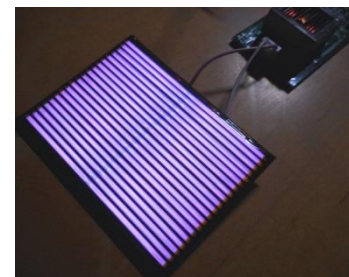
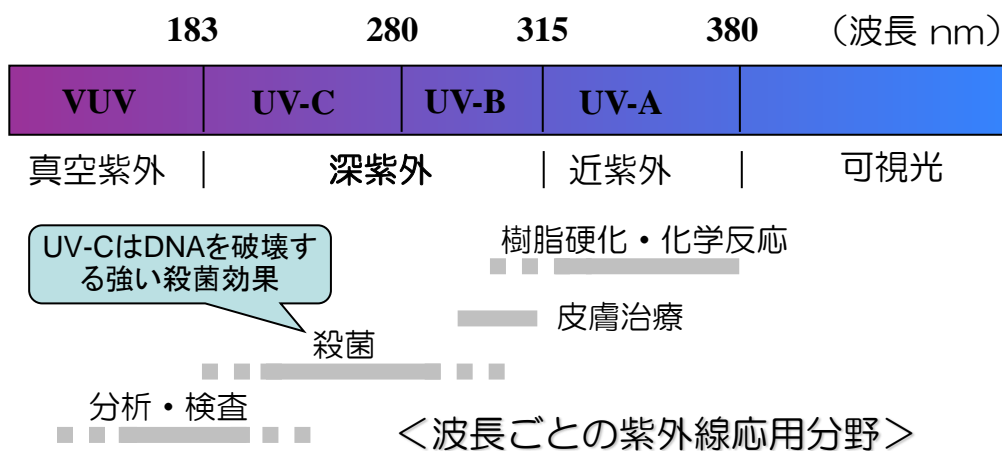
医療機への搭載



フィルム光源による
栽培実験

深紫外線光源モジュール

UV-C、UV-Bの深紫外線領域(200～350nm)において、従来型紫外線光源に比べ、大幅な小型軽量化・省エネ化・高出力化が可能な次世代の深紫外線光源モジュールを開発しました。



回路付き面光源モジュール



薄型軽量光源デバイス

研究開発体制

当社では、光デバイス／機器／システムの開発・試作・評価、サンプル生産を受託するための体制を保有しており、光デバイスの基礎研究からシステム設計・試作まで、またプロセス開発・製造技術開発から生産ライン構築まで、研究開発から生産技術までの一貫した開発を行っています。

光デバイス技術、プラズマ技術、電子回路技術、製造プロセス技術に強みを持つ技術者たちが研究・開発・設計、及び製造企業への支援を担当するほか、様々な研究開発委託ニーズに対応します。

当社の研究開発において以下の大学のご協力をいただいています。

・徳島文理大学 理工学部 梶山 博司 教授 研究室 ・電気通信大学 情報理工学部 志賀 智一 准教授 研究室 ・神戸大学 大学院工学研究科 喜多 隆 教授 研究室